

# SAGA 2024



# 全障スポ

全国障害者スポーツ大会は、毎年、国民スポーツ大会（旧：国民体育大会）を開催した都道府県で開催される、全国的なパラスポーツの祭典です。障がいのある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、多くの人々が障がいに対する理解を深め、障がいのある人の社会参加を推進することを目的として開催されています。

大会は3日間の会期で行われ、全国から都道府県・指定都市の選手団が参加します。競技は正式競技（個人競技、団体競技）、オープン競技が実施されます。1965年（昭和40年）から開催されてきた「全国身体障害者スポーツ大会」と1992年（平成4年）から開催されてきた「全国知的障害者スポーツ大会」を統合した大会として、2001年（平成13年）に、宮城県で第1回大会が開催されました。以降、オリンピック終了後に開催されるパラリンピックのように、毎年、国スポ（旧：国体）終了後に開催されています。2008年（平成20年）の大分大会からは、精神障がい者のバレーボールが加わり、身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者の方が一体となっていく、現在の全国障害者スポーツ大会の形ができあがりました。